

資料編

1	場所の価値マップ	・・・118
2	取組ニーズマップ	・・・122
3	「市民」の検討経緯等	・・・124
4	「行政」の検討経緯等	・・・130
5	「専門家（東京大学共同研究）」の検討経緯等	・・・135

場所の価値マップ 富士見台一丁目・二丁目

平成 27(2015) 年度 まち歩き、平成 29(2017) 年度 懇談会・ビジョンのコラム等
平成 30(2018) 年度 キックオフ講演会でのガリバーマップへの書き込み、平成 30(2018) 年度 第2回庁内検討部会
平成 30(2018) 年度 ここすきアンケート・ヒアリング、令和元(2019) 年度 富士見台ミーティング
令和 2(2020) 年度 市民 WEB アンケート

魚善

- ・昔からある店で顔なじみになっている
- ・昔の話がきける
- ・会話ができる魚屋

くにたち福祉会館

- ・福祉会館で超元気な高齢者が地域活動に多く参加する
- ・福祉医療保険施設が集中している

カウボーイ家族

- ・安く、若い人が集まれる
- ・たくさん食べられる

藍屋

- ・宴会で利用する
- ・よく利用する
- ・値段安い
- ・人が集まりやすい

NHK 学園

- ・新しくなってキレイ
- ・テニスコートも開かれるといい
- ・国立市との共催イベント
- ・ソーシャルアクティビティなどの地域活動している

ひらや照らす

- ・庭がきれいで日本家屋室内の落ち着いた雰囲気は心を和ます
- ・お弁当自由に持ち込める
- ・誰でも入れる
- ・本当にホッとする空間
- ・結構意識の高い方々が集う
- ・旧吉川家はぜいたくなくくらい庭が広く、樹木もよく育っている
- ・平成 29 年(2017 年) 7 月初めに OPEN した
- ・来るもの拒まずの居場所、コミュニティスペース
- ・市が遺贈を受けた、趣ある民家と花や実をつけた樹木等が茂る庭を活用して展開する「元気高齢者の居場所づくり事業」を、住民団体「ひらやの里」が運営しており、高齢者をはじめ赤ちゃん連れのババママも訪れる、多世代交流の場となっている
- ・ひらや照らすはとても楽しい

国立市役所

- ・今の古めかしい市役所が好き
- ・富士見台地域に市役所があり、利便性が良い
- ・市役所 3 階から見える冬の富士山が良い
- ・近くて、便利
- ・市役所内のレストランにもキッズスペースができたので、市は子育て事業に力を入れている印象
- ・地域包括支援センターがあり、市役所の職員が身近にいる

谷保第四公園

- ・子どもが遊ぶ
- ・行くと必ず知り合いに会える
- ・子どもが電車や踏切をみるのが好きで喜ぶ
- ・夏は水遊びができる
- ・桜が綺麗
- ・ブランコ乗りながら桜が散る
- ・写真映える
- ・第三公園は広いが第四公園は落ち着く
- ・桜の咲いていない時も木と空のバランスが良い
- ・茂りすぎでない
- ・いい公園
- ・環境フェスタがある
- ・公園ママ友づくりデビューエリア
- ・ゴリラ公園、かいじゅう公園、ももの木公園などの愛称がついているので、親しみやすい
- ・あまり知られていないけどトレインビュー公園になっている
- ・市外からの利用も多い
- ・小さな子どもたちと保護者たちが集っている
- ・公園が多いが、その中でも第四公園が一番いい
- ・FC・映画・親子の憩いの場となっている
- ・幼稚園も近く行きやすい
- ・広い
- ・子どもが気に入っている
- ・遊具がある
- ・料金もかからず、自由に使えて良い
- ・午前中は乳幼児が多く、午後は幼稚園児や小学生が多く遊んでいる
- ・小さい、低めの滑り台があるのいい

UR 国立富士見台第一団地いちご広場

- ・第一団地内の樹木、芝生空間等、自然環境が素晴らしい
- ・広々している
- ・鷹がくる

UR 国立富士見台第一団地

- ・自治会をはじめとした活発なコミュニティがある
- ・生活環境が充実している

谷保第一公園

- ・第一公園は自分たちの手でキレイにしている
- ・汽車ばっば公園という愛称がついているので、親しみやすい
- ・商店街の中にある
- ・公園周囲の飲食店、屋外との連続性が良い
- ・除草の状態が良くきれい、イベントも多い
- ・幼稚園に近い
- ・程よい広さで子どもをよく見守られる。遊具が適度にある

ここたの

- ・落ち着いた店
- ・ランチ安い
- ・大学生がやっている店
- ・いろいろな情報が得られる
- ・「NPO 法人くにたち富士見台人間環境キーステーション」は地域住民、商店会、一橋大学、国立市が協力し合い、富士見台地域におけるまちづくりを実践
- ・コミュニティカフェ「ここたの」、地場のものを中心とした野菜を販売する「とれたの」、市民に向けた貸しスペース「KF まちかどホール」等の企画・運営を行っている

UR 国立富士見台第二団地

- ・北側の柵に蝉の抜け殻がいっぱいある
- ・第 2 団地北側は団地の空間がまちとのつながりを感じられてよい
- ・団地ごとにコミュニティの活動がある
- ・団地の緑、季節ごとの花々がステキ
- ・緑が多く、車の心配なく遊べて、空いている
- ・第 2 団地集会所は富士見台地区の中心的位置

UR 国立富士見台第二団地集会所

- ・第二団地のみどりに囲まれた生活は最高
- ・住民の活動でコミュニティの場である集会所
- ・中央の公園、夏は蝉がいっぱいいる
- ・開かれた集会所
- ・ケヤキから四季を感じられる
- ・第二団地の集会所がいい
- ・芝生に面してオープンなところが良い
- ・居酒屋さんぞう、持ち寄り、差し入れ、コミュニティの場

国立郵便局

- ・郵便の本局が近くにあり利便性がよい

ミニストップ

- ・公園帰りによく立ち寄る
- ・飲食スペースがあって、5~10 分の息抜きができる
- ・イートインがある
- ・気軽に入れる
- ・1 人になれる
- ・わずかな時間のくつろぎ
- ・ここでお弁当を買ってきてひらや照らすで食べる

中央図書館

- ・富士見台地域にとって最大のメリットは中央図書館とそのサービスがあること
- ・読み聞かせに参加する
- ・月に 1~2 回通う
- ・公園と一緒に利用する
- ・市民にとって大切
- ・私にとっては大切な本のある場所
- ・週に 1~2 回は行って読んだり、探し物をしたりする
- ・子どもが絵本を好きでよく行く
- ・読み書きせ部屋がよい
- ・中央図書館とその周辺の公園の環境がよい
- ・図書館前の木陰はきもちいい
- ・富士見台地域に中央図書館がある
- ・幼児~18 歳、児童が過ごせる場がある
- ・本を借りる
- ・周辺のお買物も含めてお散歩でちょうどよい距離
- ・子どもがたくさん本を読む
- ・近くにある。子どもと大人が別階なので利用しやすい
- ・公園に飽きたら図書館で本を読んだりもできる
- ・本を借りて、返すのが日課になって図書館によく行った

ウェルシア薬局

- ・近くて便利
- ・元 1 坪農園
- ・きんぞうのビールを仕入れている

第五小学校

- ・防災拠点の役割を担える

芸術小ホール

- ・個々で開催されるイベントは市民にとって満たされる事が多い
- ・音楽やイベント、市報を見に行く
- ・文化・芸術の発信
- ・心を豊かにする
- ・色々なイベントがある
- ・昼休みを過ごせる
- ・音楽などの催しがあり、自由に過ごせる
- ・無料コンサート
- ・近くにあり利便性がよい
- ・芸小ホールは市内の文化活動の中心、市内のイベントを開催

総合体育館

- ・市役所も郵便局もあり大変便利で、なおかつ健康づくりもできる
- ・体を動かしに行く
- ・足を悪くした時以来、総合体育館を週 1 利用している
- ・市民総合体育館がある
- ・保育室は屋内なので雨の日なども使いたい
- ・隣に体育館があり、その 2 階に保育室がある。雨が降っても公園から移動して遊べる

谷保第三公園

- ・朝はラジオ体操
- ・夕方は散歩きり週回りをする
- ・国立の中で一番広い公園だと思う
- ・空も広く、緑も多い
- ・いざという時の広域避難場所なので突然の地震でも安心感がある
- ・人のみが歩ける並木道を大切にしたい
- ・日当たりがよく居心地が良いから
- ・ベンチがある
- ・本を読める
- ・子どもにお菓子
- ・太極拳やゲートボールをしている
- ・緑と土がいっぱい
- ・貴重な広い公園
- ・住民の誰もが集える公園になっている
- ・第三公園での毎日朝のラジオ体操をしている
- ・野球やソフトボール、テニスなどの球技ができる
- ・周辺に公共施設が集中していて便利。第 3 公園は大きくて魅力的。四季を感じられる
- ・学生の遊び場となっている
- ・ドラム缶のような土管がある
- ・児童館事業を実施
- ・長男が大人の野球している姿を見て興味を持った
- ・他の子育て中のお母さんと情報交換できる
- ・砂場がある
- ・中央の木の上登って遊べる
- ・ターザンロープを使って遊ぶ
- ・テニスコートよく行く
- ・ここすき広場の帰りに寄っている
- ・広いグラウンドと遊具のある公園がある
- ・遊びに行くと、他の子と会う事が多い。幼稚園と自宅の間にある
- ・一番近い公園
- ・広いグラウンドがあり、自転車で遊べる
- ・いろんな遊びができる

南武線沿い

- ・富士山と電車のビューポイントがある
- ・広々とした道で、さわやか。ウォーキングしている
- ・タンク車の通過音が心地いい
- ・車が少なく歩きやすい
- ・貨物列車が通る
- ・カーブの音が良い
- ・昔はニュー管のトンネルがあった
- ・一昔前は池があった
- ・さくら通りは危ないのだから自転車もこちを通る
- ・犬の散歩



コトナハウス

- ・谷保駅周辺にコトナハウスなどのいろいろな活動が生まれている
- ・ダイヤ街商店街が受け入れている
- ・シェアハウス、コミュニティスペースがある
- ・採算無視でやっている
- ・習い事、子供にご飯を提供
- ・ダイヤ街商店街にあるシェアハウス「コトナハウス」では、一部スペースを子どもからお年寄りまで訪れられる茶の間として開き、多世代交流の実践につなげている

児童養護施設 生長の家神の国祭（こすもす広場）

- ・近くで広い
- ・児童養護施設併設で週に何回か遊べる広場がある
- ・きれいで良い
- ・近場で済まっしゃう

むっさ21

- ・ベンチとピアノがある
- ・フリーピアノがあり誰でも弾ける
- ・食べ物を買って食べる
- ・ツバメの巣がある
- ・TVに映った
- ・のんびりした雰囲気がある
- ・お気に入りの店がある

多摩障害者スポーツセンター

- ・多摩障害者スポーツセンターがあることの意味はとても大きい

中央児童館（くにたち福祉会館と合築）

- ・カンガルー広場、こすきでよく来る
- ・兄弟で遊べる
- ・近くて、便利
- ・乗り物にのれる
- ・ボール遊びができる
- ・雨の日にも遊べる

UR 国立富士見台第一団地たまご広場

- ・富士見台地域にはたまご広場がある
- ・自転車の練習ができる
- ・オープンで雰囲気が良い
- ・広くて使い勝手が良い

UR 国立富士見台第一団地けやき通り

- ・団地内の東側の公園で、武蔵野をイメージした造園再生で四季のみどりを楽しめる
- ・両脇にけやきがある
- ・夏場でもベンチや芝生の木陰で休憩できる
- ・どこを歩いても良い
- ・大人も楽しめる
- ・小鳥の音がする
- ・木立ち、みどりが印象的な富士見台団地内の公園
- ・散歩コースで歩くと小鳥の音が聞こえる
- ・ひとりでゆっくりのんびりできる
- ・気持ち良くタバコが吸える

人間環境キーステーションまちかどホール

- ・第一団地で活躍している

ペーカー清水

- ・美味しいパン屋
- ・手作りコロッケパンなどおいしい
- ・安くておいしい
- ・昔からあるまちのパン屋さん
- ・頼むとオリジナルのパンを作ってくれる

このレディースクリニック

- ・産婦人科が一か所ある

キャンドウ

- ・100円ショップをよく利用する

5・6地区の間の通り

- ・路切から商店会までなぜか好き

第一団地西側大学通り沿い

- ・第一団地の大学通り沿いの歩道は、スピードを気にせず、ゆっくり周りを眺めながら歩くことができる

ダイヤ街

- ・ダイヤ街でドラマ撮影している
- ・ダイヤ街にあるシェアハウスのコトナハウスで、お客さんのリクエストを聞いて注文する本屋（小鳥書房）の取組をやっている
- ・ダイヤ街にこだわりの人気店が多い
- ・ダイヤ街、ちょっと懐かしい雰囲気、昔ながらのアーケードでと商店主との距離が近く親しみやすい
- ・コアなお店、個性的な店が多い
- ・商店街は人と人のふれあいがある

谷保北口商店街

- ・生活上、気軽に行けて、商店が身近にある
- ・高齢者にとって、近くの商店街はとても大切な場
- ・子どもの就業体験、様々な子どもを上手に受け入れている

谷保駅

- ・谷保駅周辺で学生のチャレンジ、シェアハウス、工房、たまり場など様々な活動がうまれている、イベントも数多く開催されている
- ・医院や整骨院も多く、生活環境が充実している
- ・おしゃれエリアになり始めている
- ・谷保の歴史を知ると面白い
- ・谷保駅は田舎風
- ・谷保駅 EV 設置で出かけやすくなった
- ・谷保駅で深夜バスが使える
- ・羽田行きリムジンバスがある
- ・谷保駅周辺は個性的なお店が増えてきた
- ・「人間環境キーステーション」の「商店街協同」チームで、「やっほー」で商店街特集やクーポン配布などを行っている
- ・3人組の「やほレンジャー」もいる
- ・スーパー、医院&整骨院、安い八百屋のほか、美味しいケーキ屋やふくろうカフェのような店まで、様々な店がそろっている

水永医院

- ・大先生、若先生、小さい頃から通っている

第七小学校

- ・第7小学校の見守り活動が活発

フレッシュショップシマノ

- ・土曜日が特に安い
- ・ヤオチューブをやっている

ダイエー

- ・谷保のダイエーには週2、3程度で買い物に行く

たまりば宙

- ・谷保駅からすぐに位置する、老若男女、誰もが自由に自分のペースで過ごせる居場所

Chika-ba

- ・谷保駅近くにある「Chika-ba（ちかば）」は、日曜大工等に使用可能な工具類を利用できる「みんなでシェアする工房」で地域交流イベント等を精力的に実施している
- ※現在は第一団地のKF内ものづくり工房「クミタテ」に合流。

就労移行支援事業ピアス

- ・ピアス、おいしいお弁当の配達、テイクアウトを行っている
- ・障がいのある方と全て手作りで作っている
- ・高齢者配食もしている
- ・お弁当は日替で楽しめ、値段もお手頃
- ・22年やっている

谷保駅前相互診療所

- ・とにかく最初にかけこめる
- ・待つことあるが、丁寧に親切な対応してくれる
- ・体調が不安な時にふらっと気軽にいくと安心
- ・健康診断に利用する

ギャラリー&カフェM

- ・雰囲気、感じが良い

肉のおおわた

- ・国産で安くて新鮮

鳥たけ

- ・焼き鳥がおいしい
- ・安い、新鮮で美味しい
- ・昔ながらの人気店

小川さん家

- ・惣菜がおいしい
- ・地域住民に利用されていてみんなが大切にしている

味の丸信

- ・レバニラがおいしい

中華料理店永芳園

- ・職場の裏の中華屋さんで中国から来たご夫婦のお店
- ・安くて美味しくておすすめ中華料理屋
- ・ご夫婦がとても親切で温かい
- ・今週も行った。今年で10年を迎えるそう
- ・ご夫婦が温かい
- ・無理な注文も聞いてくれる

第二公園

- 第二団地内公園
- かばの公園
- 二丁目の人が掃除している
- こじんまりして過ごしやすい、丁度良い広さ
- 掃除していて風景がいい
- かば公園という愛称がついているので、親しみやすいよう愛称を伝えていきたい

調理師学校

- パンや菓子の販売、料理教室などをおこなっていて人気がある
- 卒業生に期待。市内で、店を開いてほしい
- 富士見台地域に料理学校がある

フ・アンジュ

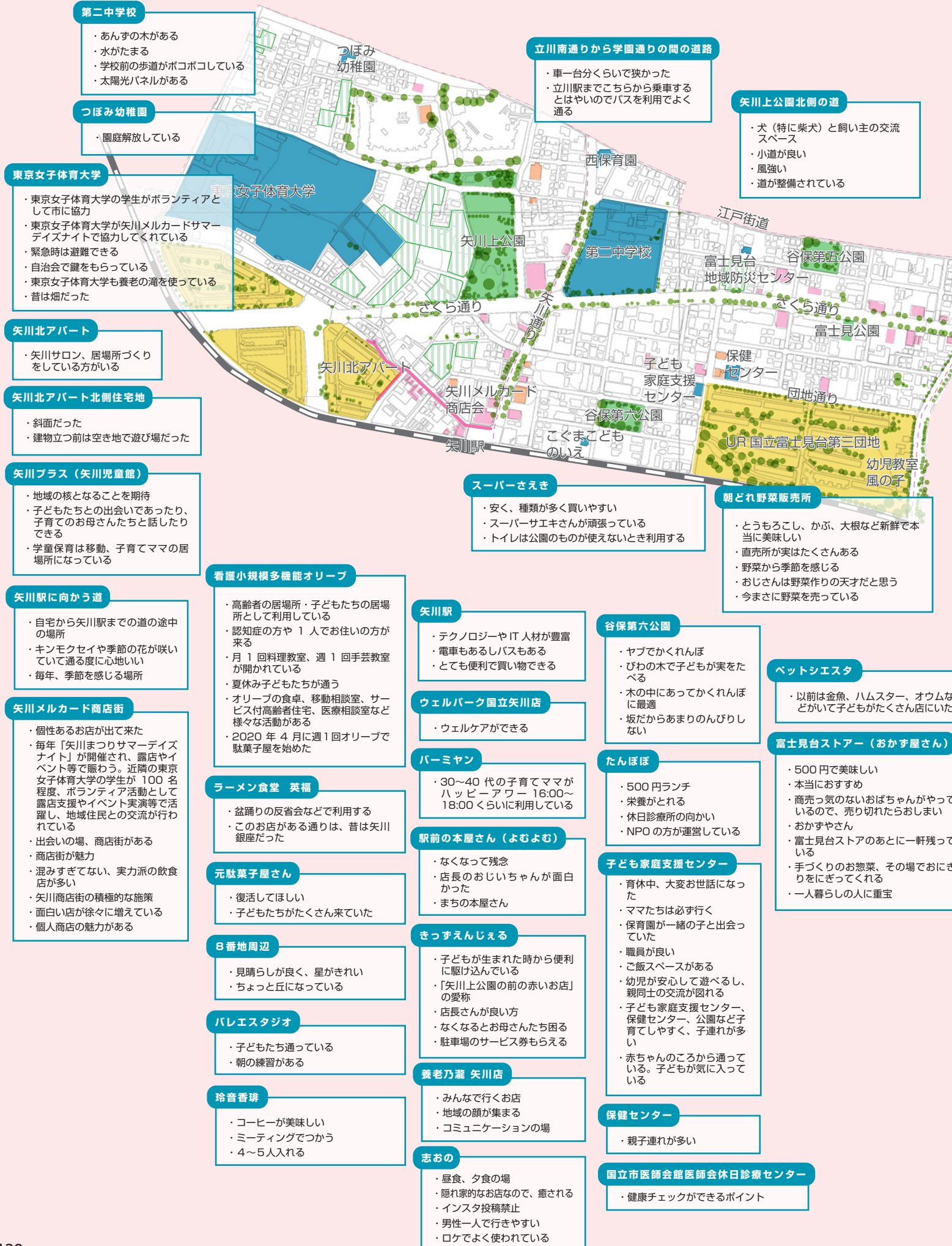
- 市役所の帰りに寄る
- 家族が好き
- 第四公園帰りに寄る
- 美味しい
- 前にベンチとテーブルがある
- 美味しいパン屋
- 便利で美味しい
- お昼時、いろんな年代の人が来ている
- 公園に遊びに来た人も利用している

凡例

- 健康・医療・福祉にとって大切な場所
- 居心地の良い場所
- よく行くお店・場所
- よく歩くルートや場所
- これまでにご意見をいただいた場所
- 公共・公益施設等
- 団地
- 公園
- 農地
- 商業施設
- 医療福祉施設
- 樹木
- 商店街
- 区域
- 線路

場所の価値マップ 富士見台三丁目・四丁目

平成 27(2015) 年度 まち歩き、平成 29(2017) 年度 懇談会・ビジョンのコラム等
平成 30(2018) 年度 キックオフ講演会でのガリバーマップへの書き込み、平成 30(2018) 年度 第2回庁内検討部会
平成 30(2018) 年度 ここすきアンケート・ヒアリング、令和元 (2019) 年度 富士見台ミーティング
令和 2(2020) 年度 市民 WEB アンケート



凡例

■ 健康・医療・福祉にとって大切な場所	■ 公共・公益施設等
● 居心地の良い場所	■ 団地
▲ よく行くお店・場所	■ 公園
↔ よく歩くルートや場所	■ 農地
● これまでにご意見をいただいた場所	■ 商業施設
	■ 医療福祉施設
	● 樹木
	— 商店街
	- - - 区域
	▬ 線路

矢川上公園

- ・矢川公園の活用、朝のラジオ体操
- ・怪獣公園という愛称がついていて、親しみやすい
- ・木製ジャングルジムなど古い遊具がなくなったけど子どもたちの思い出がたくさん
- ・広くて子どもが遊べる水場もある
- ・広い、太極拳、ラジオ体操ができる
- ・来ると誰がお友達がいる
- ・児童館事業を実施
- ・ぶら下がりできるので筋トレになる
- ・自治会の盆踊り
- ・くるみの実があり、子どもが割ろうと頑張っている。なっているか探すのが楽しい
- ・季節ごとの花々、自然
- ・子どもたちの笑顔がある
- ・藤の花や桜
- ・毎年旅芸団が来て、若い人人気
- ・登ったり降りたりできるのが子どもは楽しい
- ・子どもが多い公園
- ・時間帯、場所をシェアして人がたくさん来る公園
- ・自治会の谷保天満宮のお神酒所を作っている
- ・ママ友ができるエリア
- ・公園ママ友づくりデビューエリア
- ・自治会の物置がある
- ・夜は中高生が来る
- ・湧水が集まり水が溢れやすい
- ・実家に近い。子どもが気に入っている
- ・幅広い年齢の子どもが遊べること。ピーコックやお弁当屋も近くにあり便利
- ・秋は紅葉がきれいでどんぐり拾いなども楽しめる
- ・いろんな遊びができる
- ・使い勝手が良い

カフェルフェージュ

- ・ゆっくりできる大人のカフェ
- ・美味しい
- ・カフェオレがとてもおいしく、マスターが優しいのでごく落ち着いた着き、入りやすい
- ・日差しが心地いい
- ・やさしい音楽が流れる

一本堂 国立さくら通り店

- ・食パン専門店でよく行く

アンヌ国立スイーツ

- ・ケーキ屋でよく行く

メゾンヴェール国立さくら通り前の交差点

- ・さくら通りの桜が見通せる
- ・メゾンヴェール国立さくら通りの前から東通りを見る

GEO

- ・GEO のパン屋さんがなくなって残念
- ・昔イートインのパン屋があって、よく使っていた

さくら通り

- ・さくら通りは富士見台の象徴になっている
- ・しずかな雰囲気
- ・さくら通りと団地通りがエリアをつなぐ回廊になっている
- ・桜がきれい
- ・桜トンネルがすばらしい
- ・さくら通りは桜の時期に通る
- ・桜の時期だけでなく緑が残る時期も美しい
- ・蝉が羽化する
- ・緑が多く、歩きやすい
- ・夏は蝉の声や、虫の鳴き声が聞こえる
- ・蝉の抜け殻がいっぱいあって楽しい
- ・さくら通りをゆっくり歩き、花を楽しむ
- ・空が抜けて気持ちいい
- ・季節が感じられる
- ・急がず、ゆっくり自然を感じられる
- ・花鳥を楽しめる
- ・キンモクセイの香り、桜の花、いちよう、どんぐりなど四季折々に多種多様な花々や植物がある
- ・さくら通りの印象的な景観は大学通りと矢川通りの交差点
- ・さくら通りがカーブしている交差点の桜がきれい
- ・散歩がしやすく、人が出会う場、癒される空間になっている
- ・広くて快適に通行できる
- ・散歩できる
- ・団地からさくら通りや大学通りを通して国立駅まで歩くことができる
- ・自転車だとさくら通りは通りにくい
- ・ボールがある、両側通行
- ・歩行者も自動車も楽しめる通りになっている
- ・自転車専用道路がある
- ・車の交通量が少なく安全である
- ・さくら通りの時期の大学通りとさくら通りの交通機関が便利
- ・歩道と自転車道を分離して歩きやすくなった
- ・自転車通りが整備されていて安全に移動できる
- ・桜を守る活動、伐採した桜の活用など色々な取組をしている市民がいる
- ・夜のジョギングも安心
- ・子どもたちの楽しい声に癒される
- ・さくら組さんのつくった伐採した桜を活用したベンチがあり、おしゃべりできる所になっている
- ・花見
- ・犬の散歩をする
- ・散歩に丁度良い
- ・ふらっと歩くと気持ちいい
- ・中高層の建物が並び、まちのにぎわいと落ち着いた雰囲気を感じさせる
- ・さくら通りの景観が良い
- ・さくら通り沿いでもっと個性的なお店が増えると楽しめる
- ・さくら通りフェスティバルがある
- ・道路沿いに彫刻が飾ってあり趣もある

ドラッグストア

- ・矢川駅前のスーパーやドラッグストア、その他いろいろなお店に日々助けられている

畑

- ・自分で食べる野菜を作っている
- ・畑は借りている

江戸街道

- ・自転車で行くのに便利
- ・花のきれいな庭も多くて楽しい
- ・庚申塚がある
- ・歴史を感じる場所として江戸街道が残っている
- ・散歩ができる
- ・富士山が見える

谷保第五公園

- ・ターザンロープで子どもが自分でつかまって遊べる
- ・タクシーの人がトイレ使う
- ・桜がキレイ

UR 国立富士見台第三団地

- ・日当たりが良い
- ・大きな木と季節の花など、芝がある
- ・トンボ、カマキリがいる
- ・芝生の広場でバタをとる
- ・入りやすい
- ・すべり台がある
- ・富士山が見える場所
- ・紫陽花が多く、芝生があり気持ちが良い、木立があり緑豊かである
- ・緑豊かで地形も面白く、歩いて楽しい
- ・ウグイスやカクコウなど鳥の鳴き声も聞こえる
- ・「わくわく映画サロン」「風の子」など、団地ごとにコミュニティの活動がある
- ・南に広く開いた住棟間が明るくて良い
- ・バス通りから離れているため静かである
- ・第三団地の中は緑の宝庫
- ・季節ごとの花や実が五感を刺激してくれる
- ・車も走っていないので散歩にはもってこい
- ・団地内の道は高齢者が散歩するのに安全

UR 国立富士見台第三団地・調整池

- ・大きなびわの木
- ・電車を見ながらびわ食べ放題
- ・楽しい場所
- ・子どもたちがびわを取る楽しみがあって、電車を見ながら食べる
- ・走りまわれる安全安心
- ・遊歩道みたいなサブの道がある
- ・並行したもの、ちょっと近道、不思議な道
- ・みどりが多く富士山も見え、癒される
- ・調整池と周辺の豊かな自然が魅力的である

幼児教室風の子

- ・子育て世代の親子が集う場所
- ・在園の方だけでなく、地域の方も参加できるイベントもある
- ・子育ての仲間と出会い、信頼し合える仲間ができて安心して子育てできる場所
- ・子どもたちの笑顔が見られる場所
- ・開かれた子育ての場所
- ・お散歩している姿が癒される
- ・団地のグラウンドで遊んでいる声が良い
- ・門がないので開かれている
- ・幼児教室がはたしてきた緑の中の子育ては 50 年続く魅力がある
- ・子供たちがみんな通っている
- ・子供たちの笑顔がある
- ・魅力的な子育てのできる場所
- ・自主運営の風の子は単に子供を預けるだけの場所ではなくお母さん達の交流の生まれる大切な場所
- ・親子でお弁当食べたり、走り回ったり、安全に遊べる
- ・コロコロおやまはころがって遊べる
- ・絵本の読み聞かせ

UR 国立富士見台第三団地集会所

- ・シニアが体操する
- ・キッチンがあるのでご飯をつくって食べること
- ・午前人気
- ・ほぼ予約で埋まっている
- ・老人クラブの憩いの場
- ・月 1 回お稽古で利用する

取組ニーズマップ

平成 27 (2015) 年度まち歩き、平成 29 (2017) 年度懇談会・富士見台ビジョンのコラム等
平成 30 (2018) 年度キックオフ講演会でのガリバーマップへの書き込み、平成 30 (2018) 年度第2回検討部会 (庁内)
平成 30 (2018) 年度こすきアンケート・ヒアリング、令和元 (2019) 年度富士見台 MTG
令和 2 (2020) 年度市民 WEB アンケート



矢川北アパート

コミュニティづくりに力を入りたい

- ・建替えてコミュニティがバラバラになってしまったため、再構築したい
- 高齢者の困りごとをサポートしてほしい**
- ・ゴミ出しなど困っている高齢者をサポートしてほしい
- 地域と共ににぎわいをつくりたい**
- ・商店街や大学と一体的なにぎわいをつくりたい

矢川メルカード商店街

魅力をPRしたい

- ・サイン等で駅との連続性を可視化したい
- ・なるべく地元の店で買い物や飲み会をするようにPRしたい
- 新たな店舗を誘致しにぎわいづくりをしたい**
- ・ニーズにあった店を誘致したい
- ・地域外からも新たな出店を呼びかけたい

さくら通り

沿道に立ち寄れる富士見台らしいお店や空間を誘導してほしい

- ・沿道に企業連携や市民参加型のカフェを検討してほしい
- ・既存の食事処をもっと立ち寄りやすくしたい
- ・子育て世代も休める場所がほしい
- ・テラス席で緑を楽しみたい

さくら通りのお店情報を発信したい

- ・沿道各店舗のマップをつくり、お互いの店で情報発信していきたい

休憩できる場所を増やしたい

- ・ベンチを設置してほしい
- ・企業と協力してベンチや休憩所をつくる

沿道の景観の向上を図ってほしい

- ・看板、サインの工夫をしてほしい
- ・植え込みの美化、維持管理をしたい

バス路線を充実させてほしい

- ・バス路線を見直して市外の医療機関に行きやすくしてほしい
- ・府中方面へのバス路線がほしい

歩行者も自転車も安全性を高めるための取組を検討してほしい

- ・歩行者も自転車もみんなでマナーを守っていききたい
- ・主要な通りは全て歩車分離にしてほしい

富士見台地域のコミュニティ道路としての価値を市民みんなで高めたい

- ・季節に合わせたイベントをしたい
- ・万灯行列を実施したい
- ・コミュニティ道路にしたい
- ・さくら通りマラソンなど地域対抗のスポーツ大会の実施

歩行空間の魅力をもっと高めたい

- ・アートをせかくくだから活かしたい
- ・植栽帯をもっと豊かにしたい

富士見台地域の玄関口になるため延伸に合わせて沿道の街並み形成を進めてほしい

- ・住宅が建てられるようにしたい
- ・地域にあった高さの建物が建つようにしたい
- ・にぎわいと落ち着いた雰囲気両立した街並みにしたい
- ・街並み形成のルールをつくる
- ・利便性向上のため四丁目側の延伸も検討してほしい

桜並木の景観を将来にわたって守りたい

- ・桜が老朽化して伐採せざるを得ないのが残念だが、維持管理のあり方を考えたい

矢川バス

地域と連携し、子どもから高齢者の居場所をつくりたい

- ・自治会・商店会と一緒に取り組みたい
- ・高齢者の居場所をつくりたい
- ・子どもとの交流をしたい

矢川駅

矢川駅で地域の回遊ルートを明示してほしい

- ・人が流れるよう駅や街に掲示板、サインを整備してほしい

看護小規模多機能オリーブ

高齢者と子どもが触れ合う駄菓子屋を復活させたい

- ・市の西地域にあった駄菓子屋が閉店になったので、復活させたい
- ・行政の協力を得て、移動子ども図書館の機会や児童館での出張駄菓子屋をやりたい

矢川上公園

誰でも利用できるトイレの整備をしてほしい

- ・だれでもトイレを整備してほしい

公園を活用した健康づくりをしたい

- ・フレイル(身体機能低下)予防トレーニングなど高齢の方が多いため健康づくりをしたい

今ある地域の活動を継承していきたい

- ・お祭り、盆踊り、どんと焼きは市内外、多世代が集まるので地域の活動に巻き込みたい

子ども家庭支援センター

乳幼児も児童も安全に遊べる環境を整えてほしい

- ・年代ごとに遊ぶエリア・時間が分けられて、安全性を確保してほしい

谷保第五公園

子どもがもっとワクワク楽しめる公園にしたい

- ・子どもが楽しめる遊具を設置してほしい

団地通り

安全で歩きやすい歩行空間にしたい

- ・歩道が狭く、植え込みも高く歩けづらいため、歩行環境を整備してほしい

調整池

親水空間としてもっと活用したい

- ・周りを歩いて楽しめるようにしたい

江戸街道

江戸街道の魅力を発信したい

- ・江戸街道には魅力がたくさんあるため発信したい

居酒屋きんぞう

地域に参加するきっかけとして活用してほしい

- ・居酒屋きんぞうはとてにぎわっており、地域へ参加するよい機会として活用してほしい

幼児教室風の子

多世代の交流の場にしたい

- ・多世代の交流機能を高めたい
- ・忙しい朝と夕方に高齢者に手伝ってもらい多世代交流の場にしたい

谷保第四公園

遊び場としての安全性を高めたい

- ・注意書き看板や公園利用のルールを見直してほしい
- ・老朽化した遊具等は再整備して使いやすくしてほしい

ついでに立ち寄れるカフェが周辺に欲しい

- ・小さい子連れで遊んだ後に休憩できる場所がほしい

芸術小ホール

芸術文化の拠点としての機能の強化を図りたい

- ・より大きいホールを検討してほしい
- ・居場所として活用したい

総合体育館

天候に関わらず、外で運動できる場所にしたい

- ・屋根付きの運動施設の整備を検討してほしい

凡例

- 公共・公益施設等
- 団地
- 公園
- 農地
- 商業施設
- 医療福祉施設
- 樹木
- 商店街
- - - 区域
- 線路

中央児童館（くにたち福祉会館と合築）

子育て世代の需要が高い活動は頻度を上げてほしい

- ・子育て世代は毎日行くところに悩むためカンガルー広場が週1以上実施してほしい

シルバー人材センター

高齢者の仕事づくりを応援する役割を高めたい

- ・シルバー創業センターとして高齢者が自分で仕事を生み出せるようにしていきたい

富士見台一丁目

バス路線を整備してほしい

- ・国立駅と府中をつなぎ一丁目を通るバス路線がほしい

東側エリアににぎわいを誘導し、利便性を向上したい

- ・用途地域を見直し、商業施設やにぎわいの誘導をしてほしい

UR 国立富士見台第一団地内広場

たまご広場をより多くの人の交流の場として活用していきたい

- ・お祭りを通じて外国人、留学生と交流したい
- ・団地内広場を遊び場や憩いの場として活用したい
- ・団地で遊ぶ子どもを増やしたい
- ・居心地がよく、ホッとできる半屋外空間がほしい

ダイヤ街

まちの居場所としての商店街づくりをする

- ・ほおづき市をもっと多くの店舗が協力できるようにしたい
- ・ダイヤ街でもっと外食していきたい
- ・日用品を買い物ができる商店街の機能を継続したい
- ・廃業店舗が徐々に増えているため後継者の獲得に力を入れたい

谷保第一公園

子育て世代が安心して遊びに行ける公園にしたい

- ・公園利用のマナーを考えたい
- ・防犯カメラの設置を検討してほしい

第七小学校

周辺の環境美化を進めたい

- ・第七小学校の周りにタバコの吸い殻などのゴミが多いので環境美化を進めたい

南武線の通り

今の歩きやすさ・景観の良さを維持したい

- ・南武線脇の通りは車が少なく歩きやすいため、線路側に花を植えて歩行空間を楽しみたい

谷保駅

にぎわいづくりの担い手が集まれる拠点をつくりたい

- ・担い手が交流したり、育つ場所がほしい
- ・通学している学生さんが立ち寄れる場所をつくりたい
- ・多目的に使える空間がほしい
- ・歩行者がゆっくり休憩できる場所がほしい
- ・歩行者天国の日をつくるなど活用できる空間がほしい

谷保北口商店街

地域に愛されているお店を応援したい

- ・スーパーにはない人対人のやりとりを大切にしたい
- ・店舗が残るように買い物をしたい

多摩障害者スポーツセンター

地域とのつながりを見える化してほしい

- ・地域とのつながりづくりのためスポーツイベントをしてほしい

NHK 学園

地域のサークル活動を場としてもっと使いたい

- ・便利な設備が揃っていて色々な活動ができるので活用したい

中央図書館

地域に開かれた魅力的な図書館にして居場所としての機能を充実させたい

- ・多様な機能が複合させ文化価値を高めたい
- ・一日過ごせる図書館にしたい
- ・カフェなど飲食ができる機能を入れてほしい
- ・勉強部屋みたいに使える
- ・市民の本が持ち込める・リサイクルできる
- ・赤ちゃんが座れるカーベツスペースの設置してほしい
- ・図書に係る多様な活動ができるようにする

ブラムジャム

地域のリーダー育成をする場にしたい

- ・コミュニティビジネス、コミュニティリーダー、インキュベーションの場とする

人間環境キーステーション

学生との交流をさらに促進したい

- ・学生がいるのでより交流したい

谷保第三公園

今ある市民サークル活動を続けたい

- ・自主的に行っているラジオ体操を続けたい
- ・富士見台の象徴になるものを設置したい
- ・将来まで残るシンボルツリーを植えたい

給食センター

地域の課題解決につながる跡地活用をしたい

- ・地域のニーズを集めて、地域課題解決につながる跡地活用をしたい

市役所

市民が行きたくなる魅力ある機能を入れてほしい

- ・高齢者がデイケアを受けられる場所を併設してほしい
- ・屋上を活用したい
- ・0~1歳の乳幼児が親子で過ごせる場所にしたい
- ・市職員の顔が見える場にしてほしい

UR 国立富士見台第一・第二・第三団地

団地を若い世代や新たな居住者の住まいとしたい

- ・若者や学生が住みやすきたい
- ・子育て世帯が住みやすきたい
- ・転出する若年層を食い止めたい
- ・多世帯居住ができる住宅を検討したい

高齢になっても住み続けられる団地にしたい

- ・安心して住み続けられる団地にしたい
- ・エレベーターの設置などバリアフリー整備を進めてほしい
- ・見守りの環境や仕組みを整えたい

団地の空間を居場所として活用したい

- ・歩ける範囲で居場所が欲しい
- ・団地集会所を地域活動に解放する

市民がくつろぎ、子どもが遊べる空間をつくりたい

- ・高低差を活かして子どもの遊び場にしたい（第三団地）
- ・集約・再編して市民の憩える空間を確保する
- ・木のベンチでゆっくり座って富士山を見られるといい（第三団地）

3 「市民」の検討経緯等

(1) 市民参加・富士見台ミーティング（協議会主催）

開催日	会議名等	実施概要	場所・参加人数
平成 30(2018) 年 7 月 14 日 (土)	国立市富士見台地域まちづくりキックオフ講演会 ～富士見台地域のこれからを一緒に学んで、一緒に考えよう！～	・基調講演「場所の魅力と価値を高めるまちづくりを考える」（東京大学教授・小泉秀樹先生） ・富士見台地域のガリバーマップを作成しよう ・講評「これからのまちづくりに向けて」（竹内副市長）	・くにたち市民芸術小ホール ・82 名
11 月 9 日 (火) ～ 11 月 22 日 (金)	「おでかけ」や「あそび」に関するアンケート	・「おでかけ」や「あそび」に関するアンケートを実施 ・実施：東京大学まちづくり研究室 ・協力：国立市	・国立第三・五・六・七小学校の 1・3・5 年生がいる 552 世帯
11 月 10 日 (土)	第 1 回 富士見台まちづくり 子ども版ハッカソン ^(※1) with 東大生	・「MESH」を使って IoT を体験しよう ・まちを探検して「場所」について考えよう ・まちの情報を集めて活用するアイデアを考えよう	・国立市役所 第 1・2 会議室 ・14 名
11 月 16 日 (金) ～ 11 月 20 日 (火)	「おでかけ」に関するアンケート調査	・「おでかけ」に関するアンケート調査を実施 ・実施：国立市・東京大学まちづくり研究室	・「ここすき！」 ^(※2) に参加している乳幼児の保護者 16 名
11 月 30 日 (金)	「ここすき！」参加保護者へのヒアリング	[ヒアリング内容] ・国立市での暮らしの現状 ・国立市での子育てや暮らしにおいて良いところ ・改善点や新たな取り組み対するご意見 ・実施：国立市・東京大学まちづくり研究室	・国立市中央児童館 ・「ここすき！」に参加している乳幼児の保護者 18 名
平成 31(2019) 年 1 月 27 日 (日)	第 2 回 富士見台まちづくり 子ども版ハッカソン ^(※1) with 東大生	・デバイス（装置）を作ろう ・作ったデバイスでまちのデータを集めよう ・データに基づくまちづくりアクションを考えよう	・国立市役所 第 1・2 会議室 ・12 名

※ 1 「ハック（プログラミングに取り組む）」と「マラソン」をかけ合わせたアメリカ IT 業界発祥の造語

※ 2 国立市幼児教育推進プロジェクト

開催日	会議名等	実施概要	場所・参加人数
令和元(2019)年 8月31日(土)	第1回 富士見台 ミーティング	[まちの整備課題の整理] ・ 4つのテーマで「こんなことが できたらいいな 」を考えよう ・ テーマの実現に向けて「大切な 視点」を確認しよう	・ 国立市役所 第1～4会議室 ・ 55名
9月23日(月祝)	第2回 富士見台 ミーティング	[まちの整備や取組方針づくり] ・ 「大切な考え方」の内容を確認し よう ・ 「取組方針(たたき台)」の内容 を確認しよう	・ 国立市役所 第1～4会議室 ・ 49名
10月19日(土)	第3回 富士見台 ミーティング	[場所の価値の評価] ・ 場所の価値評価カードを活用し て、場所の価値を評価しよう	・ 国立市役所 第1～4会議室 ・ 48名
令和2(2020)年 1月11日(土)	第4回 富士見台 ミーティング	[整備方針(たたき台)のまとめ] ・ 各方針で自分ができること・やっ てみたいことを出そう ・ こんな場所でこんなことができ そう・やってみたいことを出そ う	・ くにたち市民芸術 小ホール ・ 46名
7月31日(金) ～8月17日(月)	国立富士見台まちづく りアンケート	・ 若年層・働き世代・子育て世代 向け富士見台まちづくりアン ケートの実施 ・ 実施：国立市富士見台地域まち づくり協議会 ・ 協力：国立市	・ 69名(内：インター ネットによる回答 64名、紙面によ る回答5名)

(2) 国立市富士見台地域まちづくり協議会

①取組経緯

開催日	回	実施概要	場所・参加人数
令和元(2019)年 7月30日(火)	第1回	(1)「(仮)富士見台地域重点まちづくり構想(以下、「重点構想」という)」の策定について (2)重点構想の検討に向けた協議会の役割と今後の取組について (3)富士見台ミーティング企画(案)について (4)これからのまちづくり～共同研究を踏まえて～	・国立市役所 第1・2会議室 ・委員17名 ・オブザーバー3名 ・傍聴者3名
10月10日(木)	第2回	(1)第1回富士見台地域まちづくり協議会の振り返り (2)富士見台ミーティングについて ①第1回・第2回の振り返り ②第3回富士見台ミーティングと今後の進め方	・国立市役所 第1・2会議室 ・委員21名 ・オブザーバー3名 ・傍聴者6名
令和2(2020)年 1月16日(木)	第3回	(1)第4回富士見台ミーティングの成果について ○整備方針(たたき台) (2)2020年度の予定について ①スケジュール案 ②市民ヒアリング企画案	・国立市役所 第1・2会議室 ・委員16名 ・オブザーバー3名 ・傍聴者2名
7月6日(月)	第4回	(1)昨年度の振り返り ①昨年度の取り組みについて ②「ニーズマップ」と「場所の価値マップ」 (2)今後の進め方について ①(仮)富士見台地域重点まちづくり構想の検討について ②オンラインを取り入れた会議について	(書面開催)
9月8日(火)	第5回	(1)第4回協議会(7月書面開催)のご意見 (2)国立市富士見台まちづくりアンケート結果 (3)重点構想と今後の進め方について ①重点構想について ②今後の進め方について	(対面・リモート式併用開催 ^(※)) ・国立市役所 東臨時事務室 ・委員18名 ・オブザーバー3名 ・傍聴者1名

開催日	回	実施概要	場所・参加人数
12月17日(木)	第6回	(1) 今後のスケジュールについて (2) 重点構想(案)について ①全体構成について ②重点プロジェクト(案)について	(対面・リモート式併用開催 ^(※)) ・国立市役所 東臨時事務室 ・委員19名 ・オブザーバー3名 ・傍聴者1名
令和3(2021)年 1月27日(水)	第7回	(1) 重点構想(協議会案)の確認 (2) 協議会のご意見と反映一覧表	(書面開催)
3月19日(金)	第8回	(1) 重点構想(協議会提案)の確認 (2) 構想づくりの振り返りなど (3) 来年度以降の取組について	(対面・リモート式併用開催 ^(※)) ・国立市役所 教育委員会室 ・委員13名 ・オブザーバー3名 ・傍聴者1名
3月20日(土祝)	—	(1) 国立市富士見台地域重点まちづくり構想(協議会提案)を市長へ提案	・国立市役所 市長公室 ・委員8名

(※) 会議室への対面参加、オンライン(Zoom)による参加の併用で開催

②設置要領

国立市富士見台地域まちづくり協議会設置要領

(設置の目的)

第1条 国立市富士見台地域まちづくりビジョンの実現に向けた、国立市富士見台地域重点まちづくり構想を策定するにあたり、その内容を検討するため、国立市富士見台地域まちづくり協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項について検討し、まちづくりを推進する。

- (1) 国立市富士見台地域重点まちづくり構想の内容に関する事項
- (2) 市民オープン参加型会議の企画及び実施に関する事項
- (3) 前号に掲げるもののほか、協議会が必要と認める事項

(組織)

第3条 協議会委員は、次に掲げる者とする。

- (1) 富士見台地域内の自治会・商店会から推薦された者
- (2) 公募により委員になった者
- (3) 学識経験者
- (4) その他協議会の目的を達成するために必要と認められる者

(任期)

第4条 委員の任期は、市が国立市富士見台地域重点まちづくり構想を策定するまでの間とする。ただし、継続して検討が必要な事項がある場合は、この限りでない。

(コーディネーター)

第5条 協議会は、会議の円滑な運営のため、コーディネーターを置くことができる。
2 コーディネーターは、委員の互選によって定める。

(オブザーバー)

第6条 協議会にオブザーバーを置くことができる。
2 オブザーバーは、協議会に出席し、委員の求めに応じて必要な意見を述べる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、国立駅周辺整備課富士見台地域まちづくり担当において処理する。

(市民オープン参加型会議)

第8条 市民オープン参加型会議は、協議会の目的達成のため、国立市の在住・在勤・在学者が自由に参加できる会議とする。

(委任)

第9条 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、協議会で協議して決める。
付則 この要領は、令和元年6月20日から施行する。

③委員名簿

◎コーディネーター ○アドバイザー

氏名（敬称略）	所属・肩書
渡邊 正廣	富士見台一丁目自治会副会長・防災部長
北島 直樹	富士見台二丁目自治会総務部長
多和田 栄治	国立富士見台団地自治会長
丸本 大	国立富士見台団地自治会副会長
守屋 幸俊	矢川北団地自治会長
高橋 朋子	矢川台自治会長
時田 盛司	協同組合国立ダイヤ街組合役員
日原 和重	矢川メルカード商店会長
漆沢 典子	市民委員
小野 淳	市民委員
佐藤 節子	市民委員
清水 正行	市民委員
田中 えり子	市民委員
鵜田 美緒	市民委員
中川 孟	市民委員
野村 まゆみ	市民委員
小泉 秀樹 ◎	東京大学 共創まちづくり分野教授
後藤 玲子 ○	一橋大学 経済研究所教授
内藤 哲文	国立市商工会長
内藤 薫	国立市民生委員
野村 祐二	国立市地域医療関係者

令和 3(2021) 年 3 月時点

オブザーバー：独立行政法人 都市再生機構

事務局：国立市富士見台地域まちづくり担当
国立市都市整備部

4 「行政」の検討経緯等

(1) 国立市富士見台地域まちづくり庁内検討会

①取組経緯（重点構想の検討以降を抜粋）

開催日	回	実施概要
平成 30(2018) 年 1 月 31 日 (水)	第 16 回	・ 国立市富士見台地域まちづくり事業「大学との連携」について
4 月 5 日 (木)	第 17 回	・ 国立市富士見台地域重点まちづくり構想検討部設置について
7 月 25 日 (水)	第 18 回	・ 国立市富士見台地域まちづくりキックオフ公演会の開催報告
11 月 7 日 (水)	第 20 回	・ 富士見台まちづくり子ども版ハッカソン実施について ・ 「おでかけ」や「あそび」に関するアンケート実施について
平成 31(2019) 年 1 月 29 日 (火)	第 22 回	・ 平成 30 年度の富士見台地域まちづくり事業の経過報告 ・ 国立市富士見台地域重点まちづくり構想策定の検討体制等について ・ 国立市富士見台地域資源マップまとめの報告
4 月 18 日 (木)	第 23 回	・ 国立市富士見台地域重点まちづくり構想検討部会の経過報告
令和元 (2019) 年 7 月 29 日 (月)	第 25 回	・ 国立市富士見台地域まちづくり協議会の設置について
10 月 28 日 (月)	第 26 回	・ 富士見台ミーティングの実施報告
12 月 26 日 (木)	第 27 回	・ 国立市富士見台地域重点まちづくり構想（原案（整備方針））について ・ 重点プロジェクトの検討について
令和 2(2020) 年 12 月 10 日 (木)	第 28 回	・ 国立市富士見台地域重点まちづくり構想（全体構成案）について ・ 重点プロジェクト（構成案）について
令和 3(2021) 年 1 月 14 日 (木)	第 29 回	・ 国立市富士見台地域重点まちづくり構想（案）について

②設置要綱・委員名簿

国立市富士見台地域まちづくり庁内検討会設置要綱

平成 26 年 5 月 22 日訓令第 36 号

改正

平成 27 年 5 月 18 日訓令第 52 号

平成 29 年 6 月 30 日訓令第 55 号

平成 30 年 3 月 29 日訓令第 27 号

(目的)

第 1 条 国立市富士見台地域におけるまちづくりの方向性を検討するため、国立市富士見台地域まちづくり庁内検討会（以下「検討会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 検討会は、次の各号に掲げる事項について検討し、その結果を市長に報告する。

- (1) 国立市富士見台地域のまちづくり構想に関する事項
- (2) 矢川公共用地（都有地）の具体的活用に関する事項
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、国立市富士見台地域のまちづくりに関して必要な事項

(組織)

第 3 条 検討会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は、都市整備部長をもって充てる。
- 3 副委員長は、都市整備部参事ををもって充てる。
- 4 委員は、別表に掲げる職にある者ををもって充てる。

(任期)

第 4 条 委員の任期は、第 2 条の結果を市長に報告するまでの間とする。

(委員長及び副委員長)

第 5 条 委員長は、検討会を代表し、会務を統括する。

- 2 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第 6 条 検討会は、委員長が必要に応じて招集し、議長となる。

- 2 委員長は、必要があると認めたときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(検討部会)

第 7 条 検討会は、検討部会を設置することができる。

- 2 検討部会は、委員長が指名する職員をもって構成する。
- 3 検討部会は、検討会から付議された事項について調査検討し、その結果を検討会に報告しなければならない。

(庶務)

第8条 検討会の庶務は、都市整備部国立駅周辺整備課において処理する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

付 則 この訓令は、平成 26 年 5 月 22 日から施行する。

付 則（平成 27 年 5 月 18 日訓令第 52 号）この訓令は、平成 27 年 5 月 18 日から施行する。

付 則（平成 29 年 6 月 30 日訓令第 55 号）この訓令は、平成 29 年 7 月 1 日から施行する。

付 則（平成 30 年 3 月 29 日訓令第 27 号）この訓令は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

別表

政策経営部	政策経営課長
	資産活用担当課長
行政管理部	建築営繕課長
	防災安全課長
健康福祉部	福祉総務課長
	高齢者支援課長
	地域包括ケア推進担当課長
	健康づくり担当課長
子ども家庭部	児童青少年課長
	施策推進担当課長
	事業団設立準備担当課長
	子育て支援課長
生活環境部	まちの振興課長
都市整備部	都市計画課長
教育委員会	教育総務課長

(2) 富士見台地域重点まちづくり構想検討部会

①取組経緯

開催日	回	実施概要
平成 30(2018) 年 5 月 31 日 (木)	第 1 回	・ 富士見台地域のまちづくりの経緯等について ・ (仮) 富士見台地域重点まちづくり構想の策定について ・ (仮) 富士見台地域重点まちづくり検討部会について
6 月 26 日 (火)	第 2 回	・ ビジョンに基づく 11 の取組の関連事業等について ・ 富士見台地域のまちづくり課題出しワークショップ
9 月 19 日 (水)	第 3 回	・ 本日の進め方について ・ 富士見台地域の今後の取り組みを考えるワークショップ
10 月 16 日 (火)	第 4 回	・ 富士見台地域のまちづくりについて～計画条件を考える重要な視点～（東京大学教授・小泉秀樹先生） ・ 富士見台地域のまちづくりの役割を考えるワークショップ
11 月 26 日 (月)	第 5 回	・ 重点エリアの検討について ・ 事例研究 ・ 重点エリアにおける取組検討ワークショップ
平成 31 (2019) 年 2 月 26 日 (月)	第 6 回	・ 重点エリアの方向性について ・ 重点エリアにおける取組検討ワークショップ
令和元 (2019) 年 5 月 14 日 (火)	第 7 回	・ 2018 年度の取組の振り返り ・ 2019 年度以降の取組について
8 月 23 日 (金)	第 8 回	・ 富士見台地域まちづくり協議会、富士見台ミーティングの検討状況共有 ・ ファシリテーション研修（初級編）
11 月 26 日 (火)	第 9 回	・ 富士見台地域まちづくり協議会、富士見台ミーティングの検討状況共有 ・ 富士見台地域のまちづくりにおいて、市としての役割・取組・事業の検討
12 月 23 日 (月)	第 10 回	・ 整備方針（たたき台）について ・ 重点プロジェクトの検討
令和 2(2020) 年 10 月 22 日 (木)	第 11 回	・ 重点構想の完成イメージについて ・ 重点プロジェクト（たたき台）と市民協働、行政施策について
11 月 27 日 (金)	第 12 回	・ 重点構想（全体構成案）と重点プロジェクト（構成案）について

②委員名簿

◎部会長 ○副部会長

所 属		役職名
政策経営部	政策経営課	政策経営係長
		資産活用担当係長 ○
行政管理部	防災安全課	防災・消防係長
健康福祉部	高齢者支援課	地域包括支援センター主査
	健康増進課	健康増進課長補佐
子ども家庭部	児童青少年課	児童・青少年係長
		待機児童解消対策推進係長
		事業団設立準備担当係長
生活環境部	まちの振興課	商工観光係主査
		コミュニティ・市民連携係長
	環境政策課	環境政策課長補佐
		花と緑と水の係長
都市整備部	都市計画課	都市計画課長補佐
	道路交通課	交通係長
	南部地域整備課	南部地域まちづくり課長補佐
	国立駅周辺整備課	富士見台地域まちづくり担当課長 ◎
		国立駅周辺整備係主任
教育委員会	教育総務課	教育総務係主任
	生涯学習課	社会教育・文化財担当係長

令和 3(2021) 年 3 月時点

5 「専門家（東京大学共同研究）」の検討経緯等

①取組経緯

開催日	回	実施概要
平成 30(2018) 年 4 月 24 日 (火)	第 1 回	・ 共同研究の趣旨について ・ 地域分析に向けたエリア分けについて
5 月 1 日 (火)	第 2 回	・ コミュニティアセスメント研究会富士見台地域まち歩き
5 月 16 日 (水)	第 3 回	・ 地域分析と必要データの確認について ・ キックオフ講演会の企画について
6 月 22 日 (金)	第 4 回	・ キックオフ講演会の企画について ・ 庁内検討部会の検討内容について
7 月 25 日 (水)	第 5 回	・ キックオフ講演会の振り返りについて ・ 地域へのヒアリング企画について（社会学チーム）
9 月 4 日 (火)	第 6 回	・ 各専門分野からの研究・調査内容の視点について ・ 各専門分野の研究内容の相互連携について
10 月 9 日 (水)	第 7 回	・ 都市工学チームの研究状況について ・ 富士見台まちづくり子ども版ハッカソンの企画について
11 月 6 日 (火)	第 8 回	・ 地域防災の地域ヒアリングの共有 ・ 「ここすき！」へのグループヒアリング企画について ・ 富士見台まちづくり子ども版ハッカソンの企画について
11 月 20 日 (火)	第 9 回	・ 「おでかけ」や「あそび」に関するアンケートの企画について ・ 来年度以降の富士見台地域まちづくりのプロセスについて
12 月 27 日 (木)	第 10 回	・ 「ここすき！」へのグループヒアリング結果について ・ 来年度以降の富士見台地域まちづくりのプロセスについて
平成 31 (2019) 年 1 月 25 日 (金)	第 11 回	・ 富士見台まちづくり子ども版ハッカソン（第 2 回）の企画について ・ 今年度の研究成果と今後の検討課題について
4 月 23 日 (火)	第 12 回	・ 重点構想策定に向けた検討体制について
令和元 (2019) 年 5 月 28 日 (火)	第 13 回	・ 各専門分野からの共同研究における検討の視点について
7 月 2 日 (火)	第 14 回	・ 保育・子どもの視点からの研究について ・ 国立市富士見台地域まちづくり協議会に参加について
8 月 6 日 (火)	第 15 回	・ 都市計画、地域看護、社会学、こども環境、人口分析の研究進捗について ・ 第 1 回富士見台ミーティングについて
9 月 12 日 (木)	第 16 回	・ 関東都市学会（国立市富士見台地域開催）について
10 月 9 日 (水)	第 17 回	・ 第 3 回富士見台ミーティングの進め方について

開催日	回	実施概要
11月11日(月)	第18回	・第3回富士見台ミーティング成果を踏まえた場所の価値の整理について
12月4日(水)	第19回	・富士見台地域の景観に関するアンケート調査結果の共有 ・「おでかけ」や「あそび」に関するアンケートの実施概要の共有 ・社会学チームの研究進捗について
12月14日(土)		・関東都市学会 2019 年秋季大会「都市の更新～郊外地域国立市のこれまでとこれから」
令和 2(2020) 年 1 月 7 日(火)	第 20 回	・第 4 回富士見台ミーティングの進め方について
2 月 13 日(木)	第 21 回	・「おでかけ」や「あそび」に関するアンケートの結果共有 ・場所の価値マップと整備方針を踏まえた重点プロジェクトのまとめ方について
4 月 17 日(金)	第 22 回	・重点構想の構成について ・重点構想への研究成果の反映の方向性について
5 月 14 日(金)	第 23 回	・場所の価値マップ、取組ニーズマップのまとめ方について ・重点プロジェクトの位置付けについて
6 月 24 日(木)	第 24 回	・重点構想における重点プロジェクトの役割について ・重点プロジェクトの方向性について
7 月 21 日(火)	第 25 回	・都市工学チームの地域分析について
8 月 21 日(金)	第 26 回	・コロナ禍における協働まちづくりのあり方について ・重点構想の取りまとめに向けたプロセスについて
9 月 28 日(月)	第 27 回	・重点プロジェクトの内容について
10 月 26 日(月)	第 28 回	・重点プロジェクトの内容について
11 月 26 日(木)	第 29 回	・研究成果の取りまとめについて
12 月 22 日(火)	第 30 回	・重点構想(案)について ・来年度以降の進め方について
令和 3(2021) 年 1 月 29 日(金)	第 31 回	・重点構想(協議会案)について ・来年度以降の進め方について
3 月 5 日(金)	第 32 回	・重点構想(協議会案)について ・来年度以降の進め方について

②富士見台地域まちづくり共同研究協定書

富士見台地域まちづくり共同研究協定書（抜粋）

国立市（以下、「甲」という。）と、国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター（以下、「乙」という。）は、甲におけるまちづくり施策推進並びに乙における教育研究活動の推進を通して相互が連携を図るため、次のとおり協定を締結する。

（趣 旨）

第1条 人口減少／少子高齢社会の進展に伴う、各種問題について包括的に対応し、解決を図るため、コミュニティの人的・社会的及び物的アセットについて、歴史的経緯、現在時点での価値や意味、将来に向けた可能性や課題について、把握・評価し、施策提言を行う。

（共同研究の内容）

第2条 甲及び乙は、次の共同研究を実施するものとする。

- （1）富士見台地域のコミュニティづくりにおける専門的見地からの課題整理（短期・中長期）
- （2）重点まちづくりエリアの再編、シビックセンターの整備に向けて誘導が求められる公共機能の検討
- （3）まちづくり構想で検討すべき項目の的確な洗い出し
- （4）市民参加型調査による次世代のまちづくりの担い手の発掘・育成
- （5）国立市で今後展開する地域包括ケアシステムの確立に向けた地域資源や課題の的確な把握・分析方法のノウハウ化
- （6）その他、甲及び乙が必要と認める事項

（研究実施場所）

第3条 研究実施場所については、国立市及び東京大学先端技術研究センターとする。

（協定期間）

第4条 この協定の有効期間は、締結日から平成33年3月31日までとする。ただし、甲及び乙は協議の上、これを解除又は延長することができる。

（秘密保持）

第7条 甲及び乙は、本協定に基づく活動において、相手方より知り得た秘密事項について、本協定の有効期間中及び有効期間終了後を問わず、第三者に対し開示又は漏洩してはならない。ただし、事前に相手方の承諾を得た場合は、この限りではない。

2 甲及び乙は、前項により相手側から開示された資料、情報を本研究の目的のみに使用し、その他の目的に使用しない。

(成果品の提出)

第8条 乙は、研究成果品として、コミュニティカルテ作成のための基礎資料、調査結果を反映させた図面、報告書等を作成し、甲に提出すること。

(研究成果の取扱い)

第9条 甲及び乙は、本共同研究において得られた研究成果について、第7条で規定する秘密保持の義務を遵守した上で、開示、発表若しくは公開すること。

(雑則)

第10条 この協定に定めるもののほか、必要な事項は甲及び乙が協議して定める。また、この協定は甲及び乙の協議の上、改正することができる。

協定の証として本協定書を2通作成し、署名捺印の上、各1通を保有する。

平成30年 5月 8日

甲 国立市富士見台2丁目47番地の1
国立市 国立市長 永見 理夫

乙 東京都目黒区駒場4丁目6番地1
国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター
所 長 神崎 亮平

共同研究責任者 教授 小泉 秀樹

③コミュニティアセスメント研究会 名簿

○主査

氏名	所属	専門
新 雅史	流通科学大学 商学部 マーケティング学科 講師	地域社会学
井上 拓央	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 博士後期課程	都市工学
大友 和佳子	一般社団法人 JA 共済総合研究所 研究員	地域再生
木村 達之	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 修士課程 (令和 2(2020) 年 3 月修了)	都市工学
小泉 秀樹 ○	東京大学 先端科学技術研究センター 教授	共創まちづくり
後藤 純	東海大学 工学部 建築学科 特任准教授	都市工学
後藤 智香子	東京大学 先端科学技術研究センター 特任講師	都市工学
小山 弘美	関東学院大学 社会学部 現代社会学科 准教授	都市社会学
齋藤 啓子	武蔵野美術大学 造形学部 視覚伝達デザイン学科 教授	環境デザイン
柴戸 未来	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 修士課程 (令和 2(2020) 年 3 月修了)	都市工学
杉崎 和久	法政大学大学院 公共政策研究科 教授	公共政策
祐成 保志	東京大学大学院 人文社会系研究科 社会文化研究専攻 准教授	社会学
長 奈緒子	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 修士課程 2 年	都市工学
永田 智子	慶應義塾大学 看護医療学部 教授	在宅看護学
成瀬 昂	東京大学大学院 医学系研究科健康科学・看護学専攻 講師	地域看護学
藤山 晃太郎	東京大学 工学部 都市工学科 4 年 (令和 2(2020) 年 3 月卒業)	都市工学
松本 博成	東京大学大学院 医学系研究科 地域看護学分野 博士課程	地域看護学
真鍋 陸太郎	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 助教	都市工学
山本 なつ紀	慶應義塾大学 看護医療学部 助教	在宅看護学

令和 3(2021) 年 3 月時点

五十音順

国立市富士見台地域重点まちづくり構想

令和 3（2021）年 5 月



発行

国立市 都市整備部 富士見台地域まちづくり担当
〒186-8501
東京都国立市富士見台2-47-1
<https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/>

電話 042-576-2111（内線 383）
FAX 042-576-0264
メール sec_fuji@city.kunitachi.lg.jp

編集

国立市富士見台地域まちづくり協議会

編集協力

株式会社 石塚計画デザイン事務所